

令和6年度 石巻地区中学校総合体育大会(サッカー競技)実施要項(抜粋)

1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技の向上とアマチュアスポーツの精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学生を育成するとともに、石巻地区の中学校生徒相互の親睦を図るものである。

2 主催 石巻地区中体連

3 共催 石巻市教育委員会 女川町教育委員会 東松島市教育委員会

4 期 日 令和5年6月8日(土)予選リーグ 令和5年6月9日(日)決勝トーナメント

5 会 場 石巻総合運動公園フットボール場,ふれあいグラウンド

6 大会役員

部 会 長 千葉 正人(蛇田中校長)

副部会長 齋藤 和宏(河南東中校長)

委 員 長 谷口 正樹(矢本二)

副委員長(会計) 三浦 裕司(蛇田)

副委員長(協会連携)三浦 勇佑(河南東)

記録・結果報告 石母田貴志(矢本一) 高橋康平(矢本一中)

表 示 佐々木 大地(女川)

表 彰 菅原 黎(青葉中) 佐々木 岳(鳴瀬未来中)

審 判 新妻 景也(渡波)

会場巡視 櫻井 貴之(女川) 高杉 悠太(蛇田) 森山光(住吉)

養 護

7 審 判 員 石巻サッカー協会審判部・各チーム審判員(有資格者)

8 競技規則 日本サッカー協会競技規則(最新版)及び中体連サッカー競技規則部内規定による。

9 大会規則

(1) 競技方法

① 対戦方式

- ・ 1日目は出場6チームがAブロック、Bブロックに分かれて、予選リーグを行う。

- ・それぞれの上位2チームが決勝トーナメントへ。

② 試合時間

- ・全ての試合を50分間(25分ハーフ、インターバル5分)で行う。
- ・予選リーグにおいて勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- ・決勝トーナメントにおいて勝敗が決しない場合は、10分間(5分ハーフ)の延長戦を行う。それでも決しない場合は、**PK戦**で勝敗を決める。

③ 予選ブロック順位の決め方

- ・「**勝ち点**(勝ち=3, 引き分け=1, 負け=0)」によって決める。
- ・勝ち点と同じ場合は「**直接対決の結果**」で決める。
- ・直接対決が引き分け、または、すべてのチームが1勝1敗の場合は、「**得失点差**」で決める。それでも決しない場合は「**総得点**」で決める。それでも決しない場合は「**フェアプレーポイント**」で決める。イエローカードは-1, イエローカード2枚での退場は-3, 一発レッドカードは-4として計算。それでも決しない場合はPK戦において順位を決定する。

④ メンバー用紙

- ・各チームは競技開始20分前までに本部に「メンバー用紙」を提出すること。

⑤ 選手交代

- ・メンバー用紙に登録された選手7名の再交代を認める。
- ・試合前にユニフォームのチェックを受けた交代要員は、交代する旨を本部に申し出ること。

⑥ 退場・警告

- ・本大会において「退場」を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。
- ・本大会において2度「警告」を受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- ・退場については、専門部規律委員会でその後の対応を検討する。
- ・所属チームの最終試合において、「退場を命じられた選手」は、次の大会の初戦1試合に出場できない。

⑦ 競技中の給水

- ・水のみとする。(天然芝の上では)

⑧ 飲水タイム

- ・飲水タイムを必ず設ける。

⑨ 使用球・服装など

- ・日本サッカー協会検定5号ボールを使用する。(試合球は各校持ち寄り)

- ・ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング:以後ユニフォームという)は原則として、日本サッカー協会ユニフォーム規定に従うものとする。
- ・ユニフォーム(シャツ)にはチーム名を入れる。
- ・ユニフォームの番号は選手登録書に記載された選手固有の番号(1~99番)とする。
- ・ユニフォームは、正の他に副として正と異なる色のユニフォームを必ず用意すること。
- ・ゴールキーパーは、他のプレーヤーと色別できるものとする。
- ・金属類、眼鏡(安全なスポーツグラスは除く)、ギブス、装身具(ミサンガ、ネックレス、ヘアバンド(女子の髪留めは除く))等を身に付けての出場は認めない。
- ・アンダーシャツとインナースパッツ(サーマルショーツ)の色は問わない。ただし、チーム内で同色にすること。
- ・ソックスに巻くテーピングは、ソックスと同色のものとする。
- ・審判との区別を明確にするため、黒や紺のユニフォームは使用しないこと。
- ・各チームのユニフォーム(4着)は、類似色とならないように留意すること。

(2) 登録人員

- ・監督(教職員)1名、コーチ(外部コーチ・教職員)1名、役員(教職員)1名、選手18名の、計21名以内とする。(合同チームについてはコーチ・役員を1名以上置くことを認める。)
- ・チームは原則として単独校でのチーム編成とするが、宮城県中学校体育連盟「複数校合同チーム参加規程」により、合同チームでのチーム編成を認める。
- ・登録人員の変更は、各チームの大会初戦の開始20分前までに行い、それ以降については認めない。第1試合の「メンバー提出用紙」に記載されたもので最終登録人員とする。

(3) 表彰

- ・優勝、準優勝、3位のチームに賞状を授与する。
- ・優勝チームには優勝杯(次年度まで保持)を授与する。

(4) 申し込み方法

- ・事前登録なし。
- ・「選手登録書(申込書)」と「外部コーチ任命承認願(必要なチームのみ)」(職印あり)を、大会初日の顧問会の際に提出すること。
- ・サッカー競技規則第3条より、選手は7名以上で参加申し込みを行うこと。

サッカー競技規則 第3条 競技者の数

「試合は、11人以下の競技者からなる2つのチームによって行われる。各チームの競技者のうちの1人はゴールキーパーである。いずれかのチームが7人未満の場合、試合は開始されない。」

(5) シード権について

＜確認＞ 春季大会以降の累積警告選手 → なし

春季大会優勝チームの矢本二・住吉・鳴瀬未来中が1, 準優勝の蛇田中が4に入る。

準決勝で敗れた河南東中と青葉・女川中が2または5に入る。

5位決定戦を行った矢本一中と渡波中の2チームが3または6に入る。

(5) その他の申し合わせ事項

- ・ 大会初日は、ピッチ内アップを禁止する。ただし、キーパーについてはその限りではない。
ピッチ外でのアップの際には、スパイクは履かずに行わせる。
- ・ 2日目は、試合開始30分前から15分前までのピッチ内アップを認める。
- ・ ベンチは、本部からフィールドに向かって左側を番号の若いチームのものとする。
- ・ ベンチにいる監督、コーチ、役員、交代要員は椅子に座っていること。コーチングエリアに入れるのは、監督、コーチ、役員のうちの一名のみとする。
- ・ ベンチには選手登録書に名前がある者以外は入ることができない。
- ・ 前年度優勝チーム(矢本一中)は優勝杯を返還すること。
- ・ 2日間とも8:00から大会本部にて顧問会を行う。
- ・ 会場準備は各会場の1試合目のチームが行う。片付けは各会場の最終試合のチームが行う。
- ・ 応援はベンチの反対側から行う。(保護者も登録外生徒も)。登録外生徒については積極的に運営に関わらせたい。(ボール拾いや電光掲示板など)
- ・ ゴミは必ず持ち帰ること。
- ・ 2日目の準決勝の試合終了が10時30分以降となった場合は、決勝戦の開始時刻を変更する。試合終了から1時間30分後のキックオフとする。